

テラドローン株式会社

新型Terra Lidarカタログ

2021年3月25日



製品の概要

価格・精度・使いやすさなど、全ての機能を一新した新しいUAVレーザーをご提案します。

主な特徴

- ・初期費用1000万円以下でご提供。(機体・レーザー・講習・解析費・1年目動産保険 etc)
- ・Matrice300RTKにLivox AVIAを搭載し、高度70m以上・飛行時間30分(10m/s)を実現。
- ・公共測量マニュアル案に準拠し、精度管理表もクラウドで作成可能。
- ・年間40万円でグラウンドデータまでのクラウド解析し放題。
- ・着陸時に解析不要で簡易点群を生成し、現場ですぐに点群確認が可能。
- ・現場実践講習を含めた2回のトレーニングと日本一の測量実績を誇るチームのサポート有。

■商品仕様

スキャナ	AVIA
波長	905nm
エコー数	3
ショット数	240,000(720,000)
スキャナ視野角	70.4x77.2
精度	2cm※
正確度	3cm※
GNSS/IMU	Applanix APX-15 UAV
重量	1.2kg(カメラ0.4kg)
電源	機体から
消費電力	10W
動作温度	-20 ~40°
カメラ	Sony α6000

Matrice300RTKへの搭載により、最大30分のフライト、6方向障害物検知システム等を実現。

※Matrice300RTKのスペック表は、別途ご用意いたします。

▶「現場での使いやすさ」にこだわったワークフローを実現

9:00~9:30	9:30~11:30	11:30~12:30	13:30~13:40	翌朝
 <p>Step1. オフィスで 飛行計画</p>	 <p>Step2. フライト</p>	 <p>Step3. 着陸後、 簡易データ確認</p>	 <p>Step4. 単純長時間作業 をクラウド依頼</p>	 <p>Step5. Output&精度 レポートを受信</p>

※公共測量に必要な精度管理表や成果簿一式は、点群データ納品から数日でご提出。

※カメラ搭載で写真の同時撮影可能。※写真解析ソフトは別途必要です。